

原料費調整制度に基づく2024年8月検針分のガス料金について
(群馬地区)

東京ガス株式会社

東京ガス株式会社(社長：笹山 晋一、以下「東京ガス」)は、「原料費調整制度」に基づき、2024年8月検針分の単位料金を調整した結果、2024年7月検針分と比べ、1m³(45MJ)につき1.97円(消費税込)下方に調整いたします。

これにより、1ヵ月に36m³のガスをお使いになる標準家庭で2024年7月検針分と比較して、71円(消費税込)ガス料金が下がります。

2024年8月検針分に適用するガス料金については、東京ガスのホームページ等であらかじめお知らせいたします。

1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Cの各料金が適用されます。

1ヵ月のご使用量	(消費税込)		
	料金表A 0～24m ³	料金表B 25～500m ³	料金表C 501m ³ ～
基本料金 (円/月)	759.00	1,296.10	7,612.30
調整単位料金 (円/m ³)	176.31	154.76	142.14
(参考) 7月 調整単位料金	178.28	156.7	144.11

2. 標準家庭における影響

1ヵ月のご使用量 36m ³ (45MJ/m ³)	(消費税込)		
	2024年 7月	2024年 8月	増減
適用料金(円/月)	6,938	6,867	▲ 71

- 標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量(2018年度～2022年度の5ヵ年平均)に基づき算定しています。
- 口座振替割引をご契約している場合の標準家庭ガス料金は、上記適用料金から55円(消費税込)を差し引いた金額となります。

3. 原料価格の変動

(円/t)				
		2024年2月～2024年4月 の平均 (7月検針分)	2024年3月～2024年5月 の平均 (8月検針分)	対前期 差額
平均原料価格(a)		91,070	88,820	▲ 2,250
	LNG	94,760	92,280	▲ 2,480
	LPG	94,690	95,480	790
基準平均原料価格(b)		54,870		
差額(a-b)		36,200	33,900	▲ 2,300

- ・ LNG価格、LPG価格はともに貿易統計値。
- ・ 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

4. 単位料金調整額の算定方法

＜原料価格の変動による単位料金調整額の算定＞

■ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} &= \frac{92,280}{95,480} \times 0.9206 \\ + \text{LPG平均原料価格(貿易統計値)} &= \frac{95,480}{95,480} \times 0.0405 \\ &= \frac{88,819.90}{88,820} \text{円/t} \end{aligned}$$

↓(10円未満四捨五入)

■ 原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} 88,820 \text{円/t} - 54,870 \text{円/t} &= 33,950 \text{円/t} \\ &\downarrow (100円未満切捨て) \\ &= 33,900 \text{円/t} \end{aligned}$$

■ 単位料金調整額(m³当たり調整額)の算定

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} &= \frac{33,900 \text{円}}{100 \text{円} \times 0.0858^{*1}} \\ &= 29.08 \text{円}^{*2} \end{aligned}$$

*1 変動額100円につき単位料金を0.0858(0.078×1.1)円調整します。

*2 調整額がプラスの時は少数点第3位以下を切り捨て、マイナスの時は少数点第3位以下を切り上げます。

5. 標準家庭料金の算定方法

群馬地区

$$\begin{aligned} \text{本体料金(税込)} &= \text{基本料金(1,296.10円)} \\ &+ \text{調整単位料金} \left(\frac{125.68 \text{円}}{\text{基準単位料金(税込) } \uparrow} + \frac{29.08 \text{円}}{\text{単位料金調整額(税込) } \uparrow} \right) \times 36 \text{m}^3 \\ &= 6,867 \text{円} \end{aligned}$$

・ 本体料金は小数点以下切捨て

[参考]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金（ガス1m³あたりの単価）を調整する制度です。
- ・ 「基準平均原料価格（54,870円/t）」と「平均原料価格（料金適用月の5ヵ月前から3ヵ月前の3ヵ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定）」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³あたり0.0858円（0.078円に1.1（消費税）を乗じた値）単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計値によります。
- ・ 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が149,570円（調整上限）を超えた場合には、「平均原料価格」は149,570円としてガス料金の調整を行います。